

会 議 録

会議の名称		令和7年度第2回桜学園コミュニティ・スクール協議会	
開催日時		令和7年7月16日（水） 開会 9:30 閉会11:30	
開催場所		つくば市立栄小学校家庭科室	
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課	
出席者	委員	酒井 政彦、後藤 美千代、飯島 忠夫、久松 正樹 吉田 博 天貝 貢、中泉 正市、宮本 孝礼、宮本 健次、飯岡 達郎 中埜 貴元、水谷 浩子、布施 拓 栄小学校：校長 君和田 裕之 教頭 飯塚 真由美 九重小学校：校長 中原 卓治 栗原小学校：校長 関 美智子 教頭 山田 智久 桜中学校：校長 小林 力 教頭 佐藤 貴之	
	その他		
	事務局	生涯学習推進課参事：山口健次 社会教育主事：村上和宏 生涯学習推進課地域連携教育指導員：酒井和宏	
公開・非公開の別		<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数 0人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第5条第1号（個人情報）に該当する情報を取り扱うため	
議題		1 学校の教育活動や地域の活動事例の紹介 2 熟議 「5、6月の取組から見えてきた課題と今後の活動について」 3 その他 コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について	
会議録署名人		確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 授業参観 4 協議 (1) 学校の教育活動や地域の活動事例の紹介 (2) 熟議「5、6月の取組から見えてきた課題と今後の活動について」 (3) その他 5 閉会		

<審議内容>

1 開会

副会長：ただ今から、令和7年度第2回桜学園コミュニティ・スクール協議会

を開会します。

なお、本日の会議に関しては、「つくば市附属機関の会議及び懇談会等の公開に関する条例」第3条に基づき、公開とします。また、会議録については後日つくば市教育委員会HPに公開します。

2 挨拶

- ・会長からのあいさつ
- ・学園長からのあいさつ

3 授業参観

- ・栄小・桜中グループ、栗原小・九重小グループの2つに分かれて参観

4 協議

会長：会議を進めていきますが、会議の記録を栗原小学校教頭先生にお願いしています。

まずは第1回の会議内容について、要点を踏まえて振り返りをしたいと思います。資料（前回の会議録）を御覧ください。

最初に、委員の自己紹介から会長、副会長が選出されました。

次に、各学校のランドデザイン等について校長先生から説明がありました。

その後、委員から質疑とその応答があり、熟議を行ったのが第1回の内容になります。詳しい内容に関しては、教育委員会のHPにも掲載されていますので、御確認ください。

(1) 学校の教育活動や地域の活動事例の紹介

会長：学園の教育活動について、情報交換をしたいと思います。なお、新たに開校する「さくら小」の説明についても、栗原小から少ししていただければと思います。

栄小校長：大きな事故やけが、感染症による学級閉鎖などもなく、子供たちは元気に夏休みを迎えられそうです。

- ・6月中旬からの水泳学習では、気温が高く、熱中症の注意基準を上回るために実施できない時もありました。先週着衣泳の授業も実施し、無事終えることができました。
- ・コミュニティ・スクール関係では、6月18日に委員の方や筑波大から講師の方にも来ていただき、4年生を対象に地域環境学習を行いました。子供たちは知らないことや分からないことも多かったようですが、目を輝かせて話を聞いたり、質問をしたり、お互いに感想を言い合ったりしていました。次回は11月に現地へ行って、自然を観察することになっています。

九重小校長：子供たちは、日々暑さに負けず、熱中症で体調を崩すこともなく過ごしています。

- ・先月、6年生は鎌倉方面へ宿泊学習に行きました。現地での過ごし方も、最高学年にふさわしい態度で素晴らしく、いい思い出になったと思います。
- ・学び推進課の訪問では、協働的・探究的な学びの推進について御指導いただきました。
- ・水泳学習では、保護者の方に見守りをお願いしました。保護者の関心も高く、教員も指導に専念できました。このような活動も地域学校協働活動として、地域や保護者の方への協力を依頼できればと思います。着衣泳の指導は、消防局にお勤めの保護者の方に指導を依頼することができ、心強かったです。

栗原小校長：暑い中、30～40分かけて登校してきている子もいますが、子供たちは元気に過ごしています。

- ・6月4日に除草作業を地域の方にもお声掛けをして実施しました。
- ・水泳指導では、補助として6月24日から7月17日まで1名保護者の方に協力をしていただいています。
- ・これまでも行われてきたものですが、5月13日から毎週火曜日に、はやぶさ教室で算数の指導を地域の方にいただいています。
- ・保護者の方の協力で、毎月読み聞かせ会の実施や5年生の家庭科授業のボランティアにきていただいています。
- ・来年度小規模特認校になることから、6月12日に栗原小学校わくわく対話を実施し、CS委員や市教委の方にもきていただき、保護者と教職員も話し合いました。7月9日には、小規模特認校保護者説明会を開催し35名ほどの参加がありました。
- ・新設校のさくら小について、校章は昨年度3月15日の準備委員会で決定しています。現在は体操服の選定について準備委員会で行っています。各小学校でアンケートを実施して決めていく流れになっています。今後は、通学路の設定を行う予定です。校歌については、学務課担当者が依頼をしています。

桜中校長：中学校は準備委員会に出ていないので、温かく見守っています。小学校から中学校にくると環境の変化で保護者からの相談もあるので、「見えない壁」があるようにも感じています。

- ・水泳学習では、滅菌機がうまく作動しないこともあります。学校外で水泳指導を行っているところもあります。時代の流れなのかと感じています。

- ・子供たちが自分たちで考える場を大事にしたいと考え、昨年度は体育祭の1日開催を話し合わせて実施しました。今年度は、部活動を何時に終わらせるかを話し合わせていきたいと思っています。市内は17時に終わる学校が多く、物足りないと感じている子供も多いようです。教員の勤務時間も考えながら、どのような形がよいか話し合わせていきたいです。
- ・コミュニティ・スクールに子供が入る機会もあると、子供を置き去りにしない議論になるのではと思います。

会長：新しい学校についてですが、各校からは何人くらいいくのでしょうか。

栄小校長：住所で考えると60人くらいです。

九重小校長：正確にはわかりませんが、九重小は来年度人数が半分くらいになり、単学級になるのではないかと思います。

栗原小校長：春風台、桜東・桜西あたりが新しい小学校の学区になります。その地域に住んでいても、栗原小に残りたいという希望の児童もいるので、正確にはまだわかりません。

会長：栗原小で来年度から実施予定のイエナプランの説明をお願いします。

栗原小校長：イエナプランという言葉が独り歩きしている感じがありますが、イエナプランを100%取り入れるわけではありません。異年齢で学ぶことが社会生活につながっていくという理念は取り入れていく予定です。8月3日には市全体での説明会も予定されていて100名以上の参加予定があります。地域では子どもの数がものすごく減り、複式学級になるのではという不安もされているようですが、複式学級というとらえではなく、1年～3年、4年～6年というグループで、学びや遊びをすすめていく形をとりたいと考えています。どれくらいの人数になるかまだわかりませんが、子どもや保護者の思いを取り入れてすすめていきたいと思っています。

会長：学区内に、新しい学校と特色のある学校ができるということで、いろいろな学校への選択制が広がるので、見守っていききたいと思います。

会長：保護者の皆様よりお伝えしたい内容がございましたら、お願いいたします。特になければ、熟議にうつります。

(2) 熟議「5、6月の取組から見えてきた課題と今後の活動について」

会長：熟議を進行するに当たり、ファシリテーターを栄小学校の教頭先生にお願いしたいと思います。では、よろしくお願いいたします。

栄小教頭：（パワーポイントによる説明）

- 昨年度第1回、第2回の熟議のテーマ、内容の説明
- 今年度5～6月に実施した栄小での取組を説明

- ・ 6月実施 4年生つくばスタイル科 「地域の自然を守るために」
1時間20分程度の授業を実施
講師：筑波大学生命環境系 川田先生、後藤委員、久松委員の3名
授業内容の説明
講師謝礼についての説明

栄小学校からの発表は以上です。

栗原小教頭：（パワーポイントによる説明）

- 今年度5～6月に実施した栗原小での取組を説明
- ・ 6月～7月実施 水泳の授業補助
保健体育免許を所持する保護者1名による授業補助
- ・ 6月実施 校庭除草作業
7月は高温のため未実施、9月以降も行う予定
- ・ 5月から実施 はやぶさ教室
地域の方による、3年生の算数の補充学習

栄小教頭：（パワーポイントによる説明）

- 本日の熟議テーマ「5～6月の取組から見えてきた課題と今後の活動について」の説明

※各校に分かれて、熟議を実施（40分）。

栗原小教頭：時間になりましたので、各校3分程度で発表をお願いします。

- 栄小校長：
- ・ 8月30日（予備日31日）に草刈りを有志で実施
 - ・ 10月 コンサート開催 対象などは今後検討
 - ・ 11月20日 金田台生態系の見学会を実施予定

- 九重小校長：
- ・ 今週末土曜日、8月末、運動会前に環境整備を実施予定
 - ・ 地域の伝統行事の紹介（5年 つくばスタイル科 祇園お囃子）

- 栗原小教頭：
- ・ 予算活用 ベストは防犯協会のものを使用
印刷・製本費は防犯マップを作製予定
 - ・ 11月末～12月 防災キャンプを計画し実施
 - ・ 12月上旬 150周年記念式典 地域の方に協力依頼

- 桜中校長：
- ・ 桜学園人材バンクの整備・活用を検討
中小企業の方から、お話をさせていただく機会などを設けて、お互いにWIN-WINの関係になれるような企画を検討

会長：各学校から、進捗状況や課題が出てきて、いろいろなものが見えてきたと思います。学校単位で行っていることが、学園単位で行うこともでき

ればと期待しています。

(3) その他

会長：御出席されている方から、何か連絡があればお願いいたします。

栗原小委員：議事録で加筆・訂正したつもりでしたが、防犯連絡委員としてではなく、地区区長として交通安全の防犯の上り旗を依頼したに訂正していただければと思います。

事務局：ホームページの方も修正させていただきます。

事務局：コミュニティ・スクールだより第1号の配布を区会回覧で回しています。年間で4号を目標に出す予定です。写真掲載、区会回覧を行う際に差支えがある場合は申し出をお願いします。

会長：次回の開催予定について、お願いします。

栗小教頭：次回第3回は、令和7年11月27日（木）9時30分から九重小学校で行われます。第4回は、令和8年2月9日（月）9時30分から栗原小学校で予定しています。詳細については、追って御連絡しますのでよろしくお願いいたします。

5 閉会

会長：本日の「協議」の内容は、以上になります。

なお、本日の会議の様子を、つくば市教育委員会ホームページにて写真を掲載させていただきたいと思います。委員の皆様、よろしいでしょうか。（委員、承諾）

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。

令和7年度第2回桜学園コミュニティ・スクール協議会

日時：令和7年7月16日(水)

9：30～11：30

場所：栄小学校 家庭科室

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 授業参観

4 協 議

(1) 学校の教育活動や地域の活動事例の紹介

(2) 熟 議

テーマ「5、6月の取組から見えてきた課題と今後の活動について」

(3) その他

・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について

5 閉 会

会 議 録

会議の名称		令和7年度第1回桜学園コミュニティ・スクール協議会		
開催日時		令和7年6月2日（月） 開会 9:30 閉会11:30		
開催場所		つくば市立桜中学校会議室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	後藤 美千代、飯島 忠夫、久松 正樹 白砂 統己、米徳 康博、河田 憲作 天貝 貢、中泉 正市、宮本 孝礼、池田 由紀代 飯岡 達郎、野村 光良、中埜 貴元、水谷 浩子 栄小学校：校長 君和田 裕之 教頭 飯塚 真由美 九重小学校：校長 中原 卓治 教頭 沼野 武 栗原小学校：校長 関 美智子 桜中学校：校長 小林 力 教頭 佐藤 貴之		
	その他			
	事務局	社会教育主事：村上 和宏 地域連携教育指導員：酒井 和宏		
公開・非公開の別		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0人
非公開の場合はその理由				
議題		熟議「今年度のCS活動計画について」		
会議録署名人		確定年月日		年 月 日
会議次第	1 開会 2 任命書及び委嘱状交付 3 挨拶 4 説明事項 つくば市のコミュニティ・スクールについて 5 会長・副会長の選出 6 協議 (1) 学園運営の基本方針について (2) 各学校グランドデザイン説明及び教育活動の紹介 (3) 熟議「今年度のCS活動計画について」 (4) その他 ・コミュニティ・スクール協議会の今後の予定について 7 閉会			

<審議内容>

1 開会

事務局：ただ今から、令和7年度 第1回 桜学園コミュニティ・スクール協議

会を開会します。

はじめに、会議を進行するに当たり書記を決めたいと思います。栄小 飯塚
教頭先生にお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

参加委員：お願いします。

事務局：お引き受けくださりありがとうございます。よろしく申し上げます。

2 任命書及び委嘱状交付、

事務局：続きまして、「任命書の交付」を行いたいと思います。コミュニティ・
スクール協議会委員の任命書及び地域学校協働活動推進員の委嘱状は、皆様の
机上に配布してあります。

お名前など御確認いただき、不備がある場合には、事務局までお申し出いた
だければ幸いです。

なお、この会議において皆様は、非常勤特別職として任命され、任期は今年
度末までとなります。また、守秘義務等の責務がございます。御留意ください。
皆様の任命書については、机の上にございますので御確認ください。委員の皆
様の自己紹介に関しては、この後お時間を取らせていただきます。御了承くだ
さい。

3 挨拶

事務局：それでは、今回が初めての顔合わせとなりますので、桜中学校から座
席順に自己紹介をお願いいたします。

なお、お時間の都合もありますので、所属、氏名等を簡潔にお話いただけ
ると幸いです。

桜中学校

小林、水谷、野村、中埜、佐藤、

九重小学校

米徳、中原、白砂、河田、沼野

栄小学校

君和田、飯塚、久松、後藤、飯島

栗原小

関、天貝、飯岡、中泉、池田、宮本

4 説明事項「つくば市コミュニティ・スクールについて」

事務局：続きまして「つくば市コミュニティ・スクール」について、村上から御
説明させていただきます。

村上社会教育主事：本年度3年目になりました。どうぞよろしくお願いい
たします。昨年度を振り返ってみますと栄小学校では、金田台の生態系を守る会
では後藤様から授業をしていただきました。九重小学校では、伝統文化を学ぶ
機会ということで行事を設定していただきました。様々な動きが出てきたと思
います。新しい委員の方もおりますので、改めてコミュニティ・スクールにつ

いて説明させていただきます。

つくば市の教育が目指すものということで、教育大綱を受けて、一人一人が幸せな人生を送ることを最上位目標としています。では、コミュニティ・スクールに係ることとして申し上げますと、保護者、学校、地域が協力して社会全体でこの最上位の目標を目指すといったこととなります。つくば市のコミュニティ・スクールとは、地域と共に子供を育む学校といった捉えとしています。コミュニティ・スクールとは、子供たちのために話し合う場（コミュニティ・スクール協議会）が設置されている学校のことをコミュニティ・スクールと言います。つくば市の特徴としましては、学園制を取り入れ、中学校区に一つのコミュニティ・スクールがあるということを挙げられます。

コミュニティ・スクール協議会の中で熟議とは、話し合う場のことなのですが、多くの学園では、大きな紙に付箋を使い意見を貼り付けていく手法を取り入れています。それは、お一人お一人の意見を大事にしたいとの意図があるからです。いろいろな会議を見て回ると、発言の声の大きな方の意見が通るなどの場面が見られこともあります。よい意見を持っていても言い出せないなどの場面も見られます。皆様からは、いろいろな場面で活躍されている方々ですので、お一人お一人の意見を出していただいて、付箋紙等で可視化し、見える形にしていきたいと思えます。

この後、各校の校長先生方から学校運営基本方針といった各校のグランドデザインについて説明させていただきますが、委員の皆様には御承認をいただいて進めています。学校運営について委員は意見を述べることもできていますが、様々な話し合いを進めてきましたので、そういったことが学校運営に反映されるといったことになっています。教職員の任命については、教育委員会に意見を述べることもできていますが、先進地域の話を聞いていますとそこまでたどり着けるには、何年もかかると聞いています。熟議が深まるとそのようなことも出てきます。例えば、外国籍が多い地域では、日本語指導に長けた先生が欲しいというような意見も出て、そのような先生を依頼する等の話し合いになってくるということになります。

学校評価ということで、昨年度は、学校評価から受けた課題を皆様と話し合ってきたかと思えますが、そういったことも委員の役割として含まれているということになります。

皆様は特別職の地方公務員という立場になります。委員は、営利活動、政治活動、宗教活動等の行為をしてはならないということで、禁止されています。それから、委員は、職務上知りえた秘密をもらしてはならない、職を退いたあとも同様となります。

コミュニティ・スクールの2つの動きについて説明させていただきます。

・コミュニティ・スクール協議会という話し合いの場

(桜学園の目標やビジョンの共有)

・地域学校協働活動

(地域学校協働活動推進委員 (CSコーディネーター) の4名が中心となつて活動)

栄小：酒井政彦委員

九重小：吉田博委員

栗原小：飯岡達郎委員

桜中：野村光良委員

活動に繋げていくためには、協議会等の話合いの場だけでは動きませんので、中心になる方々の打合せが大切となってきます。

資料の確認をさせていただきます。

・CS評価ガイドライン

・昨年度のアンケート

・中学生の学び支援 (三鷹市)

・地域学校共同活動ハンドブック

5 会長・副会長の選出

事務局：協議の前に、会長と副会長の選出を行いたいと思います。選出につきましては、つくば市コミュニティ・スクール協議会に関する規則の第5条第2項に「会長及び副会長は、委員の互選により定める。」とあります。

昨年度に続き委員を務めてくださっている方に、会長を引き受けていただければと思います。久松正樹委員に会長をお願いしたいと提案させていただきます。皆様いかがでしょうか。

参加委員：承認

事務局：副会長を引き受けていただける方はいらっしゃいませんか。

参加委員：水谷さんを推薦します。

事務局：水谷様の御推薦がありました。水谷様よろしいでしょうか。

水谷委員：承りました。

事務局：それでは、久松会長・水谷副会長よろしくお願いいたします。荷物を持ってお席の方に御移動ください。この後は、久松会長に進行をお願いいたします。

6 協議

(1) 学園運営の基本方針について

久松会長：それでは、各学校運営の基本方針、いわゆるグランドデザインの説明及びグランドデザインを受けての特色ある教育活動について、各学校より御説明をお願いします。

桜学園長(小林校長)：学園グランドデザイン(学園要覧)の説明

それでは、私の方から桜学園のグランドデザインの説明をさせていただきます。桜学園では、3つの部会（実践研究部会、自分づくり部会、保健安全部会）それぞれに教職員が所属し、意見交換をしたり、学園の行事を企画したりして交流を図っています。

学園として大切にしていきたいことは何かというと、以前つくば市は小中一貫教育を推進していたのですが、コロナもあってトーンダウンしているところもあります。一方で本校に在籍している生徒の中にも小学校の時には問題はなかったのですが、中学校で一気に問題が噴出しているとの話もあるのですが、小学校では担任として子供のことを理解している方が一日生活しているのですが、中学校は教科ごとに人が入れ替わるので子供たちはそこにエネルギーを使っています。そういう意味では、小中の学校長や教員同士がお互いに仲良くし意見交換ができるということが極めて重要だと考えていて、昨年度から桜学園の校長会は、月1回実施し、それぞれの小学校で起きている問題を共有したり中学校で起きている問題を小学校と情報共有したりしています。言葉で言うてしまうと簡単なのですが、本当に小中連携を頑張っって進めていきたいと考えています。学園要覧については後で御覧いただき、桜学園としては、小中で足並みを揃えていきたいと考えています。

(2) 各学校グランドデザイン説明及び教育活動の紹介

栄小学校(君和田校長)：栄小学校グランドデザインの説明

桜学園の目標を受けまして、栄小では、学校教育目標を「認め合い、学び合い、自分で考え行動する児童の育成」としています。この学校教育目標を目指すために校長としての学校経営理念は、「夢に向かって、いきいきと輝き 活力ある学校」そしています。先週29日に、本校では、運動会が開かれました。運動が得意な子も苦手な子も精一杯頑張る姿が見られました。学習場面を通して「分かった、できた、がんばった」ということができる学校を目指していきたいと考えています。また、教職員の半数が本校6年以下という若い職員が増えてきている状況にあります。チームで組織的に対応しながら、教員としての使命感や誇りといったものをもてるように職場環境づくりに努めていきます。本校は、たくさんのボランティアの保護者や地域の方がいらっしゃいます。コミュニティ・スクールの御協力をいただきながら、地域と連携した学校づくりを進めてまいります。

九重小学校(中原校長)：九重小学校グランドデザインの説明

本校の経営方針といたしましては、正解が予め用意されていない課題に対して、他者と共に挑むことができる人材を育てる学校ということを掲げています。「けじめ、あいさつ、おもいやり」という3つの言葉を子供たちに伝えて「けじめ」を実感させて自立した人間、「あいさつ」は、礼儀正しく自らコミ

コミュニケーションができる人間、「おもいやり」は、多様な価値観を受け入れることができる人間、そういった人材を育てることで今後来る予測困難な時代を歩むことができる人材を育てていくことを目指しております。そして、本年度は、学園の研究テーマを受けまして、「対話を通して、自らの考えを深めることができる探究的な学びの推進」、一方通行の教え込みの授業から、創造的な学習を日々の授業で教えていくということを目指して取り組んでおります。学校運営に関して、地域の皆様にもお力添えをいただきたいと考えております。どうぞよろしく願いいたします。

栗原小学校（関校長）：栗原小学校グランドデザインの説明

本年度も学校教育目標としまして、「夢に向かって挑戦し、主体的・自律的に学ぶ栗原っ子の育成」をサブテーマとして「児童が主体的に取り組む教育活動の工夫・改善を通して」としています。グランドデザインも前年度からですが、下の方に「豊かな心」「確かな学力」「健やかな体」を育むためのプランを示しています。令和7年度も「非認知能力の醸成」にも重きを置きながら、子供たちへの働きかけ、支援をしているところです。

子供たちの幸せのために、教職員が全力を尽くすのはもちろんですが、教職員の幸せを守ることも大切なことだと考えています。学校の働き方改革も御理解いただけたら幸いです。そして、学校における教育活動を円滑に進めていくためのキーワードとして「連携」と考えております。こちらプランの中にも示しております。

令和7年度は、本校にとりまして新設校の開校、それから小規模特認校の運営に向けての準備の時期です。地域の皆様や保護者の皆様のお力を賜りながら、子供たちのよりより未来のために学教教育活動を展開してまいりたいので、どうぞよろしく願いいたします。

桜中学校（小林校長）：桜中学校グランドデザインの説明

中学校はいくつかポイントを示しながらいきたいと思っております。

「生徒が自分の成長を実感できる授業」と「一人一人を認め、お互いが成長できる学級」の2つを掲げています。昨年度と変わっていません。本年度は、生徒が自分の成長を実感できるだけでなく、教師も自分の成長が実感できるような機会を特に位置付けていきたいと考えています。それから、本校は今年度、ルールメイキングを進めています。校則の改正に向けての動きを見せています。一方で、校則の改正の仕方が分からないところで、一生懸命「校則の改正」を叫んでいるところがありますので、やり方をきちんと学んでいくような活動を今年度は大切にしていきたいと考えています。

それから、働き方改革の推進が各学校で叫ばれていると思うのですが、桜中学校は、「働き方改革に取り組みません。」という宣言をしています。それは、なぜかという子供目線で働き方改革に取り組もうとしています。それはどういうことかという、正直、校内でプロジェクト会議を行ったりすると昼休み

を無くして、子供たちの帰りを早くして、事務作業の時間を増やしましょうというような提案をされたりするのですが、「それはやる気がありません。」と伝えています。なぜかという、部活動で他校に行った時に、「来た時よりきれいにして帰ろう」「ゴミを出さない」という指導をしているのに、「自分たちが生活した場をそのままにして帰るとするのは、どういうことなの、本末転倒じゃない。」というような話をしています。桜中学校は、教育の原点に戻って、事務能力を向上させることと、積極的な生徒指導、子供に声をかけたり、変化に気付いたりする指導が充実していけば自ずと働き方改革に結びつくのではないかという観点で、今年度は、取り組ませていただくような形で進めさせていただいております。

グランドデザインが一番下「働き方改革の推進」の中に「対時間効果と生徒目線を意識した業務改善」とありますが、昨年度、桜中学校は、体育祭を一日開催にもどさせていただきました。様々な意見が寄せられていたのですが、生徒が一日開催の体育祭を経験したことがないのに、子供たちと「一日開催、半日開催にする」と話し合うのは、おかしいでしょうということで、「一日開催を体験させましょう。」としたのですが、昨年卒業した9年生は、たいへん満足して卒業してくれました。もしかしたら、コロナで色々なことが縮小されたのですが、本当に効果があるものは、コロナ以前にもどしていかないといけないのかなと考えています。本年度桜中学校では、まずは、教職員が一人一人の生徒のために目を動かすこと、体を動かすことを特に重要視して、学校を運営していきたいと考えています。例えば、地域の方から登校している時に「自転車の乗り方が悪いですよ。」とお声をいただいた時には、職員は次の日の朝には現場に立つというように対応していきたいと考えています。

久松会長：ありがとうございました。それでは、本年度初めてこられた校長先生方もおりますので、地域の状況を踏まえまして、学校をどんな風にしていったらよいかというような熱い思いも出たのではないかと思います。只今のことに関して御質問や御意見などないでしょうか。

桜中学校(小林校長)：一点よろしいでしょうか。中学校が心配していることは、保護者の孤立です。ちょっと前を振り返ると、入学してくる時に何か足りないとか、何を準備するのか分からないという時に、先輩のお父さんやお母さんにどのようにすればよいかを聞いて事足りていたのですが、学校に対する問い合わせが増えています。何かお子さんのことで、困った時に相談する相手がいません。各家庭が似たような課題をもっているもそれぞれの家庭が苦しんでいるというようなところがあって、孤立しているのではないかと考えています。なので、このコミュニティ・スクールで保護者同志も繋がっていけるような機会をつくっていただけると考えています。

久松会長：ありがとうございました。この組織自体が、地域と学校を結ぶ大きな目的がありますので、小林校長先生の御意見を参考にさせていただきたいと

思います。他にありませんでしょうか。せつかくの機会ですので。

では、先ほど教育局から説明がありましたように、コミュニティ・スクール協議会の機能の一つに、「校長が作成する学校運営の基本方針の承認」があります。これを踏まえて、この協議会においても、委員の皆様にごランドデザインへの承認をお願いしたいと思います。

委員の皆様には、今後、育てたい子供像に向けた手立てについて様々なお立場から御意見を頂戴できればと思います。まず、委員の皆様からランドデザインへの御承認をいただき、今後、ランドデザインについても育てたい子供像に向かっていく上で必要な事柄があれば、一緒に考えていければと思っています。

それでは、令和7年度学園・各校のランドデザインに御承認いただける方は拍手をお願いいたします。

委員：拍手承認

久松会長：ありがとうございます。校長先生方におかれましては、本内容にて学校運営をお願いいたします。

続いて今年度から、地域と学校の連携事業について予算がついております。予算計画について説明していただけますでしょうか。

事務局：この後、熟議の中で各校で説明いたします。

久松会長：この後の熟議の中で学校ごとにお示しください。年間を見通して計画をお願いいたします。各学校の地域学校協働活動推進委員の方々がファシリテーターとなって進めていただきたいと思います。時間は11時を目安にお願いいたします。皆さん、よろしいでしょうか。では、よろしくをお願いいたします。

(3) 熟議

事務局：熟議のテーマですが、「今年度のCS活動計画について」というところで話し合いをしてもらいます。テーブルに大きい紙がありますので、皆さんで話し合ってください。その後、テーブルごとに出た内容について、全体で共有する形で進めていきます。

・各グループでの熟議20分間

久松会長：熱心な御協議ありがとうございました。

時間になりましたので、各グループの話し合いの内容について、簡単に発表をお願いします。栄小学校からお願いします。

栄小学校

・栄市街地活性化協議会や金田台の生態系を守る会と連携した取り組みを行っています。

- ・栄市街地活性化協議会が主催しているコンサートに栄小学校の有志を参加させるという案が出ました。
- ・昨年度も実施した、金田台の生態系を守る会との連携した授業を年回2回予定しています。
- ・本年度パンフレット制作の費用を出していただけるということで、自然マップの印刷を考えています。
- ・有志による草刈りも予定しており、ガソリン代等で予算の方を使わせていただきたいと考えています。

九重小学校

- ・環境整備をおやじの会で行う予定です。今までは無償であったが、今年からは、予算が使えるので有難いと感じています。
- ・区会と学校の連携、区会を通していけると安全な形で動ける。流れとして良くなる。運動会に向けて草刈り依頼、区会の事業として、お祭りの紹介をしたいです。
- ・区長会との繋がりを持ち、地域の方に協力依頼をお願いしたいです。

栗原小学校

- ・6月12日地域の方を呼んでわくわく対話を実施予定です。
- ・防災キャンプを12月くらいに実施予定。避難所体験を水谷先生に講師として依頼しています。
- ・3年生を対象に地域のボランティアが入り、週に1回算数の学習タイムを実施しています。予算の方を使わせていただけると有難いです。

桜中学校

- ・地域にどんな方がいるのかよく分かっていないので人材バンクづくりをQRコード等で募集し、行いたいです。
- ・琴や三味線等を教えてくれる方を見つけました。
- ・職場体験学習受け入れ先を見つけたいと思います。
- ・誰でも入ってこられる学校にしたいと思います。

水谷委員：QRコードを使うととても簡単に登録できます。また、中学校だけでなく桜学園全体で講師のデータベース化ができます。

中泉委員：令和3年度区長として交通安全協会の「のぼり旗」を市道のガードレールに設置したいと「つくば市防犯交通安全課」に許可を求めたが目的外の使用とのことで許可されなかった。交通安全が目的なので柔軟な対応をしていただきたかった。

水谷委員：水辺リングを行っています。7月6日に集まって乾杯をしています。

感謝の気持ちを込めて、地域でこのような行事をしていますので、興味がある方は、参加して欲しいと思います。

久松会長：ありがとうございました。

(4) その他

久松会長：最後に御出席のみなさんから何かありますでしょうか。次回の開催予定日等について、桜中学校佐藤教頭先生、よろしく申し上げます。

事務局：本年度、年4回のコミュニティ・スクール協議会について御連絡します。次回ですが、第2回は栄小学校で令和7年7月16日（水）9時30分からの予定です。また、第3回目は令和7年11月27日（木）9時30分からの予定です。第4回は令和8年2月9日（月）9時30分からの予定です。詳細は、追って御連絡いたします。予算がありますので、人材バンクづくりに活用しましょう。

久松会長：本日の「協議」の内容は、以上になります。また、本日の会議の様子を、つくば市教育委員会ホームページにて写真を掲載させていただきたいと思っております。差し支えのある場合は事務局までお申し出ください。よろしく申し上げます。

7 閉会

以上をもちまして、令和7年度 第1回桜学園コミュニティ・スクール協議会を閉会いたします。

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。